

東海道五十三次 町歩き旅 ― 静岡・後編

13の宿場を広重の浮世絵と巡る、
2泊3日のタイムトラベル



日 程：2泊3日（Aプラン凝縮版）

出発地：神奈川県秦野市（大井松田IC想定） / 移動手段：自家用車

作成日：2026年6月20日

作 成：桐生 道郎（Michiro Kiryu）



過去と現在が交差する、450kmの軌跡

江戸時代の旅人が歩いた石畳、世界最長の本造橋、そして広重が描いた絶景へ。

現代のモビリティ(自家用車)による機動力と、街道を歩く「徒歩散策」の情緒を掛け合わせた、いいところ取りのハイブリッド・トラベル。



● 巡る宿場：13宿場 (20番 府中宿 ~ 33番 白須賀宿)

〒 東海道散策+浜名湖周辺：約170km

!! 総移動距離：約450km (秦野市からの往復を含む)

Day 1 — 峠越えと、江戸旅人が愛した「街道グルメ」

秦野市
(08:00発)

→ 【府中宿】 → 【丸子宿】 → 【宇津ノ谷峠】 → 【岡部宿】 → 【藤枝宿】 → 【嶋田宿】



◆ 移動距離：駿府城より約45km

◆ テーマ：駿府城下を出発し、歴史的な難所である宇津ノ谷峠を越え、大井川のほとりへ。

◆ 宿泊想定：📖 藤枝駅周辺 または 📍 島田蓬萊の湯（島田市旭2-1-30）

味わいから始まる東海道



【府中宿（20番）】 10:30着

- 📖 見どころ：創業200年超の老舗「石部屋（せきべや）」。
広重の世界そのままの情緒を残す。
- 🍽️ グルメ：安倍川餅。白砂糖をかけたきな粉とこしあんの絶妙な味わいは、今も街道歩きの旅人に絶大な人気を誇る。

- 📍 静岡市葵区弥勒2-5-24
- 🅑 石部屋駐車場・無料
- 🕒 木曜定休、9:00～営業



【丸子宿（21番）】 11:30着

- 📖 見どころ：創業400年以上、茅葺き屋根の趣ある「丁子屋」。
松尾芭蕉や十返舎一九も愛し、広重の浮世絵『鞠子』のモデルとされる名所。
- 🍽️ グルメ：自然薯を使った濃厚な「とろろ汁」。

- 📍 静岡市駿河区丸子7-10-10
- 🅑 丁子屋駐車場・無料
- 🕒 11:00～営業

歴史の地層を歩く難所



【宇津ノ谷峠】 12:00着 (約2時間散策)

📖 見どころ: 平安の「蔦の細道」(伊勢物語ゆかり)、江戸の「旧東海道石畳」、明治9年開通の「手掘りレンガトンネル」。4つの時代の道が交差する希少なエリア。茅葺きの宇津ノ谷集落も残る。

Navi-Block UI

- 📍 藤枝市岡部町岡部2190-1 (道の駅_岡部茶屋駐車場・無料)
または
- 📍 静岡市駿河区宇津ノ谷180 (つたの細道公園駐車場・無料)

【岡部宿 (22番)】 13:30着

📖 見どころ: 国登録有形文化財「大旅籠 柏屋 (かしばや)」。大名や幕府役人クラスが宿泊した当時の賑わいと建築美を体感できる貴重な遺構。

Navi-Block UI

- 📍 藤枝市岡部町岡部817
- 🅐 大旅籠 柏屋駐車場・無料

城下町から川越の記憶へ



【藤枝宿（23番）】 15:00着

📖 見どころ：田中城の城下町。日本遺産構成文化財である樹齢約770年の「久遠の松（大慶寺）」と、家康が鷹狩りで滞在した田中城下屋敷。

Navi-Block

- 📍 藤枝市藤枝3-2-27（藤枝宿伝馬商店街お客様駐車場・無料）
- 📍 藤枝市田中3-15（田中城下屋敷駐車場・無料）



【嶋田宿（24番）】 16:00着（約2時間散策）

📖 見どころ：「越すに越されぬ大井川」。川会所や番宿が当時のまま並ぶ川越し遺跡と、ギネス世界記録に認定された全長897.4mの「世界一長い木造歩道橋」蓬莱橋。

Navi-Block

- 📍 島田市河原1-5（島田市博物館駐車場・無料）
- 📍 島田市宝来町9-69（蓬莱橋第2駐車場）

Day 2 — 名城の絶景と、東海道五十三次の「ど真ん中」



◆ 移動距離：約65km

◆ テーマ：牧之原台地の茶畑から天竜川までの軌跡。出世の名城と街道のへそを巡る1日。

◆ 宿泊想定：天竜川を渡り、浜松周辺にて（18:00着目安）



茶畑を抜ける石畳と、伝説の難所

【金谷宿（25番）】 09:00着

📖 見どころ: 約430m続く金谷坂の石畳。登り切った先には牧之原台地の茶畑が広がり、大井川と島田の街並みの絶景を望む。すべらず地蔵も鎮座。

📍 島田市金谷坂町2482-1

P 石畳茶屋駐車場・無料

【日坂宿（26番）】 12:00着

📖 見どころ: 東海道三大難所「小夜の中山」。夜泣き石伝説が残る久延寺と、旅籠「川坂屋」など宿場町の面影が残る静かな町並み。

📍 掛川市佐夜鹿291（久延寺駐車場・無料）

📍 掛川市日坂27（川坂屋見学者駐車場・無料）

出世の城と街道のへそ



【掛川宿（27番）】 13:00着

📖 見どころ：山内一豊ゆかりの「東海の名城」。平成6年に再建された日本初の本格木造復元天守と、江戸時代の建築が現存する全国でも希少な城郭御殿（二の丸御殿）。

📍 掛川市掛川1138-24 🅐 掛川城券売所駐車場



【袋井宿（28番）】 15:00着

📖 見どころ：江戸からも京からも27番目にあたる、東海道五十三次の「ちょうど真ん中」。復元施設「どまん中茶屋」を中心に宿場の歴史を紐解く休憩エリア。

📍 袋井市袋井339 🅐 東海道どまん中茶屋・駐車場無料



大名行列の威容と、大河の渡し

【見附宿 (29番)】 16:00着

📖 **見どころ:** 旧見附学校に隣接する「淡海國玉神社」境内には、広重の絵に描かれた大名行列が実際に潜った江戸時代の本陣の門がそのまま移築・現存。

📖 **歴史の記憶:** 宿場西側には、広重が描いたまさにその場所である「旧天竜川渡船場跡」の碑が立ち、往時の舟渡しに思いを馳せることができる。

Navi-Block UI

📍 磐田市見付2452 (旧見附学校隣接)

📍 磐田市池田300-3 (池田の渡し歴史風景館・付近の公園駐車場を利用)

Day 3 — 湖から海へ。関所の緊張とパノラマの絶景

ホテル
(09:00発)

【浜松宿】

【舞阪宿】

【新居宿】

【白須賀宿】

- ◆ 移動距離: 約45km
- ◆ テーマ: 出世城から浜名湖の舟渡し、厳格なる関所を抜け、ついに東海道屈指の太平洋の絶景へと至るグランドフィナーレ。

出世城と海を渡る宿場



【浜松宿（30番）】 09:00着

📖 見どころ：若き日の徳川家康が17年間過ごした「出世城」。築城当時の野面積みの石垣が一部現存し、再建天守から市街を一望。

📍 浜松市中区元城町100-2

🅐 浜松城公園駐車場・無料



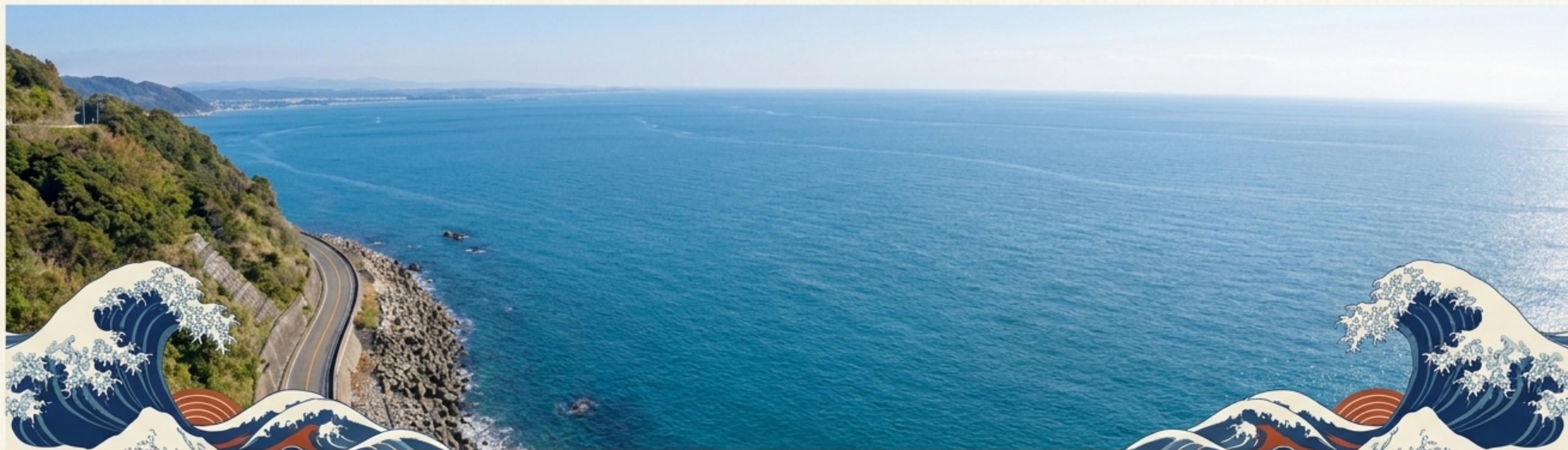
【舞阪宿（31番）】 11:00着

📖 見どころ：遠州灘の松並木と、東海道で唯一現存する脇本陣「茗荷屋（みょうがや）」。

⚠️ 【ドライバー注意】：舞阪宿～新居宿間の「今切りの渡し」は現在舟で渡れないため、車で5分の「弁天島」を迂回するルートを使用。朱塗りの海上鳥居が立つ絶好のフォトスポット。

📍 浜松市西区舞阪町舞阪2091（脇本陣茗荷屋駐車場・無料）

📍 中央区舞阪町弁天島（弁天島海浜公園）



厳格なる関所と、感動の絶景（ゴール）

【新居宿（32番）】 14:00着

■ 見どころ：

全国の関所で唯一、建物が当時のまま現存する国の特別史跡。「入鉄砲に出女」を取り締まった緊張感を伝える調べ部屋などの遺構を見学。

📍 ナビ：

湖西市新居町新居1227-5（新居関所資料館駐車場・無料）

【白須賀宿（33番）】 15:15着

■ 見どころ：

江戸の旅人が初めて太平洋を目にして感動した東海道屈指の絶景「潮見坂」。津波被害を機に高台へ移転した宿場の歴史的な家並みも残る。

📍 ナビ：

湖西市白須賀900（おんやど白須賀駐車場・無料）／
湖西市白須賀3915（街並み）

東海道・静岡 美食&体験マトリクス

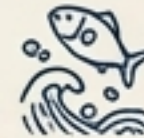
【歴史を味わう】



【歴史を味わう】

- 府中宿「石部屋」：安倍川餅（9:00～・木曜休）。広重の世界そのままの味わい。
- 丸子宿「丁子屋」：とろろ汁。丸子定食（1,630円）、本陣定食（2,310円）、揚げとろ（1,100円）。

【海山の恵み】



【海山の恵み】

- 舞阪・弁天島「浜菜坊」：絶品ご当地グルメ。生しらす丼（1,180円）、炭焼きうな丼（2,680円）。※要事前確認
- 舘山寺温泉街：うな重（3,000～5,000円目安）。うなぎ専門店が多数集結。

【絶景オプション】



【絶景オプション（浜名湖）】

- かんざんじロープウェイ：浜名湖を一望する約4分の空中散歩（往復：大人1,300円 / 小人650円）。

Journey Details — 旅の締めくくりと帰路のガイダンス

- ◆ 東海道散策距離（駿府城 → 白須賀宿 + 浜名湖周辺）：約170km
- ◆ 自宅（秦野中井IC）からの往復を含む総距離：約450km

「過去と現在が交差する東海道。
先人たちの足跡に思いを馳せながら、
安全で実りある旅を。」

- ◆ 帰路のガイダンス
16:30 三ヶ日ICより帰路へ（秦野中井ICまで約170km / 高速料金目安：約7,000円）。
※日没・夕方の渋滞を考慮する場合、潮見坂散策や新居関所見学の短縮で時間の調整を推奨します。